

令和3年8月30日～9月5日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和3年度第18報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

この期間の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、8月中は「**嚴重警戒**」を示す28以上でしたが、9月に入ると「**警戒**」を示す25以上28未満となり、3日は「**注意**」を示す21以上25未満と低下しました。6都市の10年間平均値と比較すると、8月中は1～2程度高くなりましたが、9月に入ると10年間平均値より低くなり、3日は3以上低くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、東京以南の8都市で28以上となる日があり、東京、高知、福岡、鹿児島、那覇では「**危険**」を示す31以上となる日もありました(表1、表2参照)。

全国を見ると、東北地方以南では28以上、関東地方以南では31以上となる日がありました。

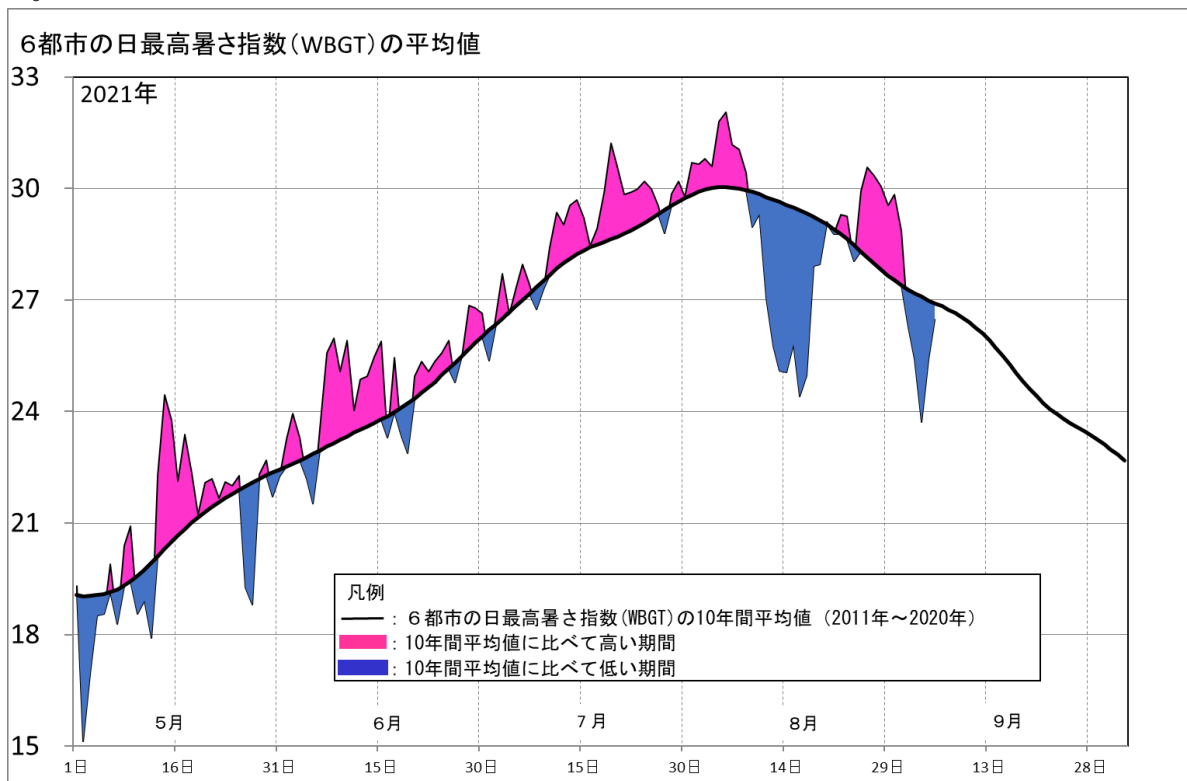


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(8月30日～9月5日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
30	24.8	27.9	25.4	32.0	30.9	30.1	29.1	30.4	31.5	30.7	31.0	29.8
31	21.4	24.4	25.6	29.6	28.4	29.6	28.4	31.0	31.5	30.4	29.8	28.9
1	22.4	19.6	20.2	22.7	27.5	29.3	28.4	30.5	29.5	28.9	29.5	26.3
2	21.8	21.4	24.8	20.1	26.4	24.9	25.8	31.0	30.4	30.7	30.8	25.4
3	23.2	24.3	24.2	21.2	23.6	23.1	22.7	27.7	27.5	28.8	30.8	23.7
4	23.0	20.7	23.1	22.6	25.5	25.8	25.7	30.7	29.8	31.3	30.7	25.4
5	22.8	22.0	26.1	24.7	28.6	27.1	24.9	27.8	27.4	30.0	31.7	26.5

(注1) 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

(注2) 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

(注3) 表1、表2の値は速報値であり、年末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の8月30日～9月5日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	5	0	0	0	2	4	1	4
28以上	0	0	0	14	14	13	9	39	31	48	54
25以上	0	6	9	33	61	63	41	107	87	133	164

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

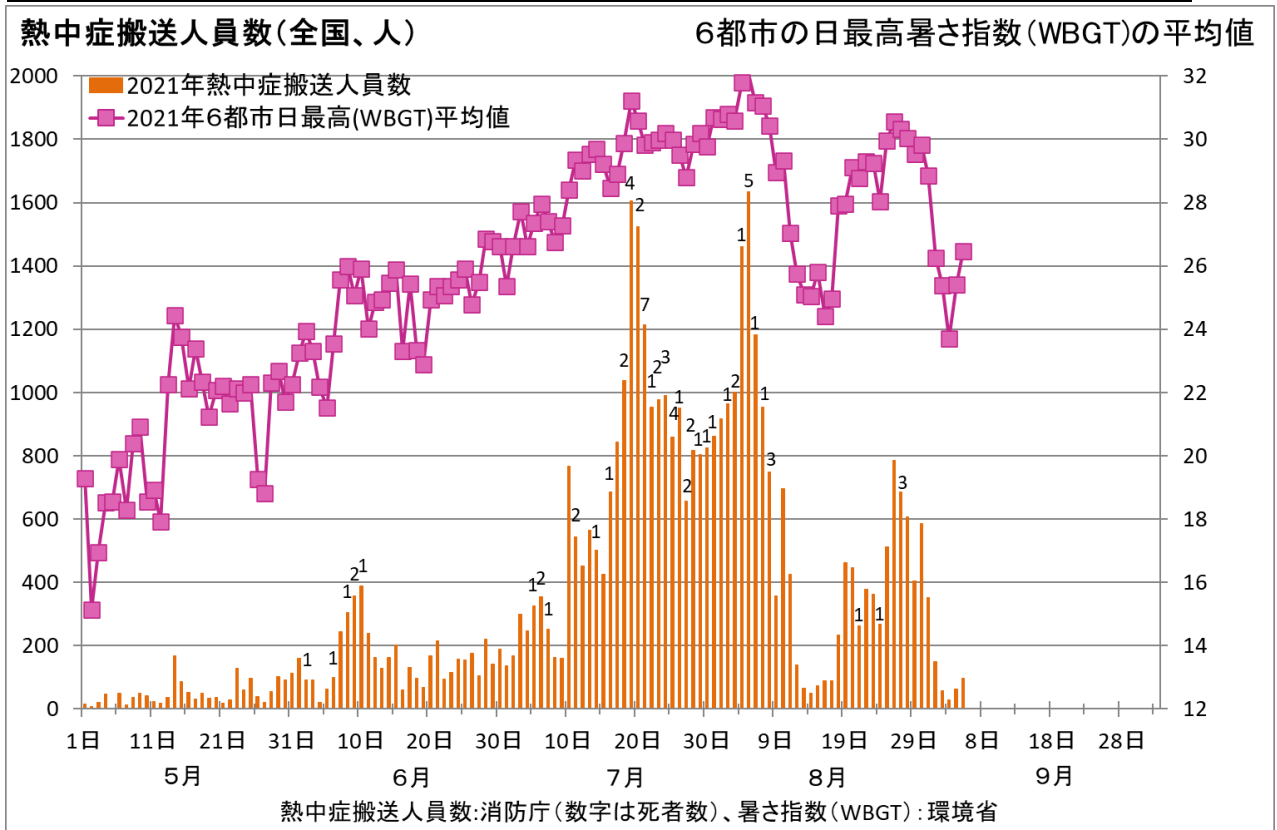


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

8月30日から9月5日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、8月中は「厳重警戒」を示す28以上でしたが、9月に入ると「警戒」を示す25以上となり、3日は「注意」を示す21以上と低下しました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、8月30日の586名が最高で、この期間の総数は1,336人となりました(図2)。

